

平成 27 年度第 6 回松阪市立鎌田中学校校舎改築事業基本計画等策定委員会会議録

日 時 平成 27 年 11 月 6 日 (金)
午後 6 時 10 分 開始
午後 8 時 10 分 終了
場 所 鎌田中学校 1 階会議室

出席委員

委員長	小 松 尚
副委員長	高 橋 秀 敏
委員 (代理者)	山 本 嘉
委員	平 生 尚 美
委員	鈴 木 逸 郎
委員	橋 爪 敏 昭

欠席委員

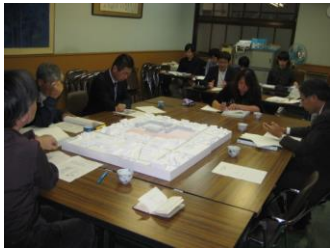
委員	岩 田 雅 昭
----	---------

事務局

教育施設マネジメント室主査	池 内 正 樹
株式会社 都市研究所スペース	浅 野 健
取締役 計画室長	
名古屋大学大学院生	4 名

【内 容】

1. 基本計画策定に向けた方向性
2. ワークショップ (空間編) の検討
※次回ワークショップ (以下「WS」) 内容に係る協議等
3. その他
(第 5 回基本計画等策定委員会会議録について)

事務局	ただいまより、第 6 回松阪市立鎌田中学校校舎改築事業基本計画等策定委員会を始めさせていただきます。 まず、最初に今回の開催通知とともに配布しています前回 8 月 31 日に開催した第 5 回基本計画等策定委員会の会議録内容について、特に問題が無ければ決定しますが、修正等はありませんでしょうか。 （意見等特になし。） それでは議事録についての確認を終了させていただき、進行について委員長よろしく願いいたします。
委員長  	それでは協議に入りたいと思います。 基本計画策定に向けた方向性とありますが、前回議論をしていただいた基本構想案の取りまとめに関する修正確認をまず行いたいと思います。 前回の議論の結果を基に若干は修正していますが、修正意見はほとんどありませんでしたので、最終案としては、一番上に全体テーマに係るキャッチフレーズを“「あい」あふれる鎌中“とし、言葉の説明書きを付け加えたものとしています。今後、基本計画等策定段階において、キャッチフレーズ等の若干の修正（変更）等はあるかもしれませんが、現段階においてこの基本構想案のイメージを平成 27 年度前半に議論した結果とさせていただきます。 いかがでしょうか。
委員	先日行われました改築推進委員会において、イメージ（案）の検討を行った際、キャッチフレーズ（案）である“「あい」あふれる鎌中“について、「あい」にかかるさまざまな思いがこめられています。そういったことから、活動・体制の柱の中の①学びあい、②関わりあい、③守りあいにかかる“あい”についても強調する意味で「」（かぎかっこ）で表現してはどうかと意見をいただいています。 3 つの柱について、「」（かぎかっこ）による表現に変えてみてはどうでしょうか。
委員長	キャッチフレーズ（案）については前回の意見でもありました

	が、次回 WS の協議事項として生徒の意見を聞くといった提案もいただいているので、いったん「」（かぎかっこ）をつける形にして、第 2 回 WS で現段階の基本構想案として皆さんに説明をし、生徒の意見等聞いた中での検討結果により最終決定をしていきましょう。 (特に異議なし)
委員長	次に、次回第 2 回 WS について検討したいと思います。 参加者については前回 WS と同じような人数、人選とし、グループ構成についても 8 から 10 グループ程度でお願いいたします。また、開催までに名簿ができましたら報告をお願いいたします。 次に開催場所についてですが、前回策定委員会において第四小学校 2 階読書室を予定としていましたが、その後、事務局に対して委員により会場の変更提案があったということです。 事務局より説明をお願いします。
事務局	10 月 26 日に開催がなされました鎌田中学校校舎改築推進委員会において、次回 WS への参加者等の検討をいただきました。そのなかで、委員より WS 開催会場について、鎌田中学校からも近い場所にある「東海労働金庫松阪支店」の 2 階にある会議室をご紹介いただきました。つきましては、その委員と先日、「東海労働金庫松阪支店」に出向き、会議室使用等について相談をさせていただき、快く返事をいただいたところです。会議室内の設備についてもお借りできるといったこともあり、WS を開催するに当たっては最適であると判断し、開催場所として変更提案するものです。いかがでしょうか。 (特に異議なし)
委員長	それでは開催場所については、東海労働金庫松阪支店 2 階会議室に変更いたします。事務局より「東海労働金庫松阪支店」との調整お願いいたします。
事務局	了解いたしました。

委員長	次に第 2 回 WS プログラム及び内容についてですが、説明に当たっては、その検討をサポートいただきましたスぺーシアの浅野さんよりお願いいたします。
事務局 (スぺーシア浅野さん)	まず WS の目的についてですが、7 月に実施したワークショップに続き、地域、保護者、教職員、児童・生徒など日常的に校舎を利用する・活動する人々の意見を出していただき、策定委員会で行う基本計画の検討に生かしていくために実施するものとしています。 プログラム及び内容としては、①7 月のワークショップのふりかえりと基本構想案について小松先生よりご説明いただきます(20 分程度)。次に、②ワークショップの趣旨・方法について説明をいたします(5 分程度)。③意見交換は約 1 時間程度を予定し、それとは別に約 10 分程度の休憩を予定します。内容は、作成した基本構想案の 5 つの柱に基づき、①やりたい活動、②その活動に対して必要な場所・設備について意見交換を行い、2 種類の付箋を用い、模造紙上に付箋(意見)をまとめて行きます。また、児童・生徒のグループは、基本構想案の全体のキャッチフレーズも提案いただきます。 その後、各グループについて約 5 分程度の時間で発表いただき、最後に小松先生より全体意見等に関する総括をいただきます(発表、総括で 50 分程度)。
委員長	ありがとうございます。 このようなプログラムで、13 時 30 分より約 2 時間 30 分、WS を実施いたします。 また、WS 終了後、第 7 回基本計画等策定委員会を同会場で実施し、当日の振り返りをいたしたいと考えております。 会場の関係もあり 17 時には終了したいと考えています。 いかがでしょうか。 (特に意見無し)
委員長	次に、今回の鎌田中学校校舎建替計画に加えて、中学校と小学校が一つの敷地にあることや、コミュニティスクールとしての活動を見据えた鎌田中学校と第四小学校等との一体的な空間

	利用といった、将来的な土地利用計画や施設配置計画を想定する中で、今回、大学院修士課程の設計演習の機会を活用して、名古屋大学院生に検討してもらった結果を、それぞれいくつかのパターンに整理しました。それを院生から発表してもらい、この敷地での可能性や課題をみなさんと共有していただき、今後の計画づくりや空間づくりに生かしていただければと考えています。また、私からも、この敷地での建て替えに関する検討課題について、説明いたします。 それでは、まず院生に発表してもらいます。
名古屋大学大学院生 	※約 30 分程度 建替計画発表…6 パターンに係る説明 
各委員 委員長	※約 20 分程度 自由討議 ありがとうございます。 建替計画に係る可能性と課題等について、このような学生の分析や提案も参考にいただき、またアドバイザーでもある私からの指摘を検討しながら、今後の鎌田中学校校舎の建替計画の策定を進めていきたいと思います。 次回、第 2 回 WS、及び、第 7 回基本計画等策定委員会の開催日程については、12 月 6 日（日）午後 1 時 30 分より、東海労働金庫松阪支店 2 階会議室でお願いいたします。 以 上